

事業番号	04 06 08	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもを性被害から守るための条例のモデル検討事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	次世代サポート課	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現			E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp	
		6 青少年の健全育成		実施期間	H26	~	H27

1 事業の概要

目指す姿	子どもを性被害から守るため、性被害の定義、保護法益や構成要件の明確化等のさらに検討を深める必要のある課題も含めて、法律の専門家による検討を時間を十分にかけ慎重に行って、具体的な判断材料としての条例のモデルを県民の皆様にお示しする。						
現状 (予算編成時)	子どもを性被害から守るための条例制定の是非をめぐっては、これまで、県としても、公聴会、県政タウンミーティング、若年層へのアンケート調査、関係団体等との意見交換の機会を通じて、県民の皆様のご意見を伺うべく努力してきたが、賛成反対の立場から議論がずれ違い、県民的な議論が十分尽くされているとは言い難い状況にある。						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県が主導的に県民会議や関係団体と協力して実施していく必要がある。					
成果目標・事業内容	県民との協働による実施： 実施中						
	① 成果目標 (H27)						
	○子どもを性被害から守るための条例のモデル検討会を実施し、条例モデルを県民の皆様にお示しする。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	子どもを性被害から守るための条例モデル検討	直接	第3回 (5/8): 「子どもを性被害から守るための条例」の目的、構成等について、いわゆる「淫行禁止規定」、深夜外出の制限について検討	427	427	0	
			第4回 (6/19): 子どもの性被害防止教育、被害者支援、いわゆる「淫行禁止規定」について検討				
			第5回 (7/31): 検討会におけるこれまでの主な議論、いわゆる淫行処罰規定、深夜外出の制限等に係る論点整理、委員の提案について検討				
			第6回 (9/10): 個別論点の整理、「条例のモデル案」について検討				
			平成27年9月に条例のモデルを公表				
	合計		427	427	0		

事業コスト	区分 (単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算			427	
	補正予算		520		
	合計 (A)	0	520	427	0
	Aの財源		520	427	
	一般財源		520	427	
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
決算額 (B)		207	427		
概算人件費	職員数 (人)		0.30	0.30	
	概算人件費 (C)	0	2,477	2,483	0
	概算事業費 (B+A)+C)	0	2,684	2,910	0

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	平成27年9月に条例のモデルを公表し、条例がない本県において、「条例化すればこのような形になる」という条例モデルを示した上で、県民と子どもを性被害から守るための条例の必要性について議論を進めることができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 条例モデルをベースに県政タウンミーティング等で53団体、延べ447人と意見交換を行い、その内容を踏まえて2月に子どもを性被害から守るための条例に関する基本的な方針をとりまとめることができたことから、条例のモデルを検討し県民に示すという、事業の役割は終了した。
--------------------	--